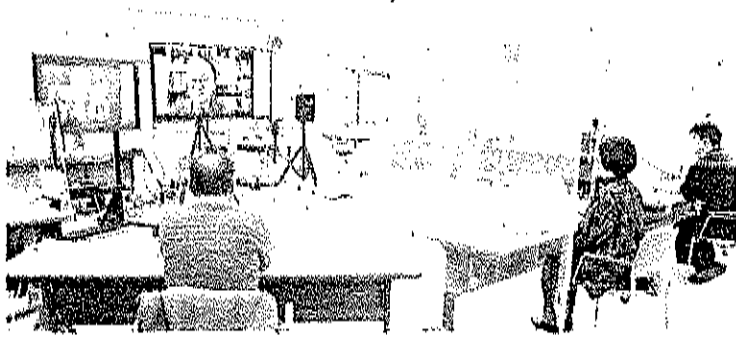


福島真の復興・原発ゼロへ

全国連絡会集会 呼びかけアピール採択



「福島真の復興、原発ゼロの實現へ共同をきこう」と行われた集会18日

全労連、全日本民医連、

新日本婦人の会などをつく

る原発をなくす全国連絡会

は18日、「今こそ福島真の

復興と原発ゼロの未来

を」を掲げ、全国集会をオ

ンラインで開きました。

原発ゼロの未来を實現す

るための共同を呼びかけ

るアピールを採択しまし

た。

開会あいさつした岸本啓

介全日本民医連事務局長

は、福島の実象を原典にし

た運動が原発ゼロ基本法案

の野党共同提出につながっ

たと強調。「参院選に向

け、原発ゼロを掲げ市民と

野党の共同の前進を進めよ

う」と呼びかけました。

福島県檜葉町・宝鏡寺住

職の早川篤雄さんがビデオ

メッセージで「事故の原因

究明、原発推進の責任を明

らかにすることが真の復興

と原発ゼロへの第一歩だ」

と語りました。

ふくしま復興共同センタ

ーの斎藤賞春さんは国によ

る復興政策が「避難者、自

治体の実態ではなく、惨事

便乗・大企業呼び込み型

だ」と告発。

国が一方的に決めた「多

核種除去設備（ALPS）

アルプス」処理水の海洋

放出についてコープふくし

まの野中俊吉さんは「国民

みんなが関係者です。署名

や学習会などで反対世論を

広げていく」と述べまし
た。

浪江・津島避難者訴訟原
告の石井ひろみさんは「事
故で、先人たちが伝統・文
化と培ってきたふるさとを
離れざるを得なくなった」
と報告しました。

最高裁でのたたかいが続
く「生業を返せ、地域を返
せ」福島原発訴訟「原告団
長の中島孝さんは、「原発
を国策で進めてきた国の
責任を断罪する判決を勝
ち取りたい」と話しまし
た。

日本共産党の笠井亮衆院
議員、立憲民主党の金子恵
美衆院議員、日本青年団協
議会の棚田一論事務局長が
あいさつ。笠井氏は「原発
ゼロ基本法實現へともに力
を尽くしていく」と表明し
ました。